


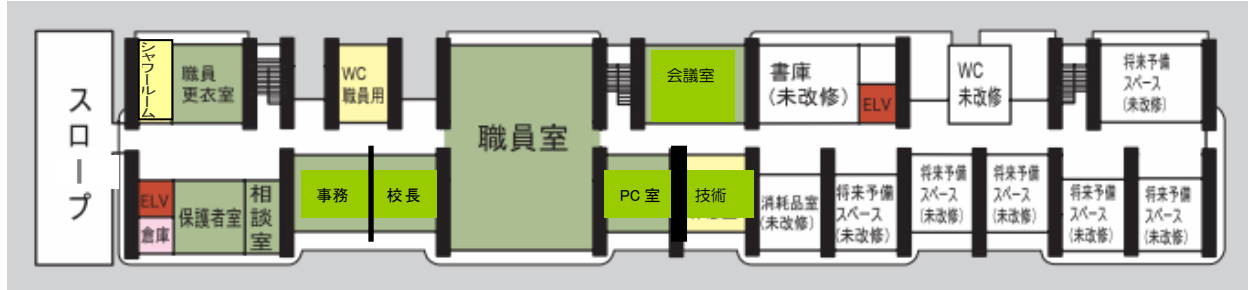
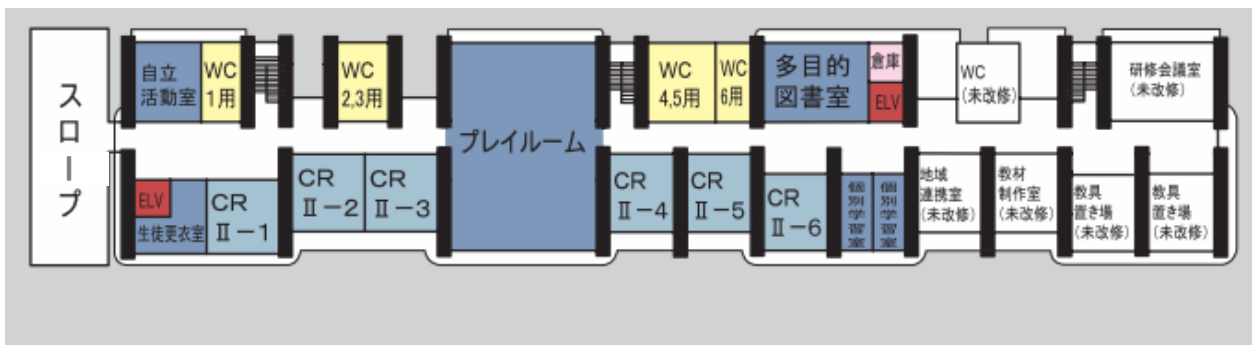
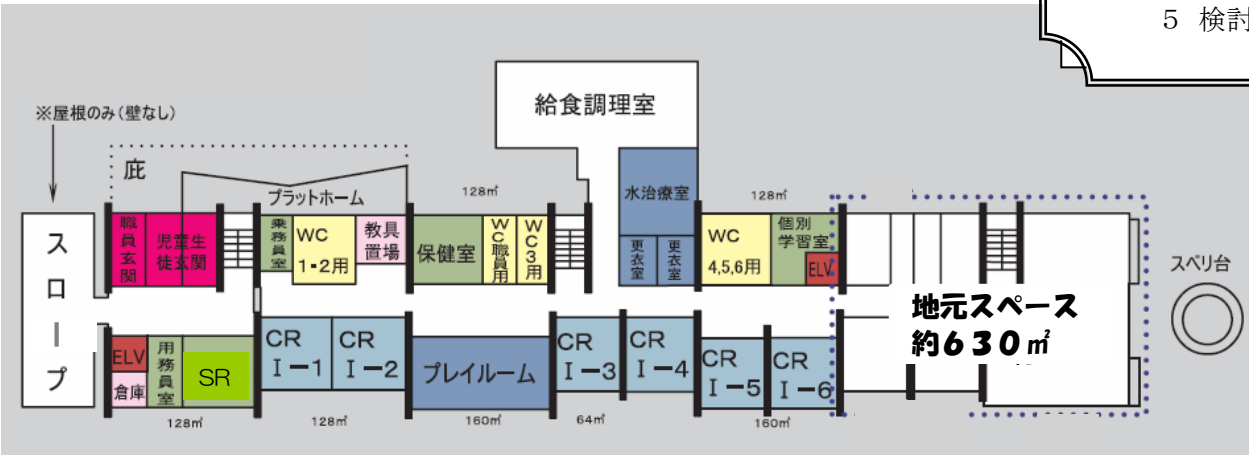
平成 18 年 11 月に設置された跡地活用検討委員会は、平成 19 年 12 月に横浜市長あてに意見書を提出して解散となりました。その後、跡地活用にあたっての具体的な検討・調整を行う場として、平成 20 年 9 月に「若葉台地区小中学校跡地活用検討・調整委員会」が設置されています。今回、跡地活用について進捗があり、第 3 回検討・調整委員会が開催されましたので報告します。今後、小委員会等で詳細の検討を進めていきます。

 **旧若葉台東小学校を活用した特別支援学校のレイアウト図が教育委員会から示されました。**


地元活用スペースは一階の約 630 ㎡とする方向で検討。今後、平成 24 年度の開校を目指して設計を進めていくこと、地元活用スペースの具体的な内容については、小委員会を中心に地域と協議していくこと等の説明がありました。

**第 3 回検討・調整委員会の概要**

日時：9 月 19 日（土）10：00～12：10  
場所：若葉台中学校 E ホール  
議題：1 委員長あいさつ  
2 出席者自己紹介  
3 第 2 回検討・調整委員会議事内容  
4 跡地活用の進捗状況について  
5 検討・調整委員会スケジュールについて



**【委員の主な意見等】**  
委員からは、「単に今の学校が狭くなったから若葉台に移転してくるというのではなく、これからの特別支援学校の長期展望についてイメージを公開し、その上で地域交流なども含めて検討していきたい」という意見や、体育館の冷暖房についての質問などがありました。

 **公募の結果、旧若葉台西小学校を活用する優先交渉事業者に「学校法人国際学園」が決定したことが、行政運営調整局財産調整課から報告されました。**

- 報告内容**
- 事業の内容：「星槎中学校・星槎高等学校」の移転・運営（平成 23 年 4 月開校予定）
  - 事業コンセプト：学校運営の中で「教育と文化のまちづくり」「地域と共に生きる学校づくり」「自然と人の関わりあいを学ぶ学校づくり」を实践する。
  - 施設概要：
    - 既存校舎に必要な補修を施して活用
    - 「ホテルの舞う里（天使の湖）」の継承 ● グラウンドや体育館の地域開放
    - 地域交流スペース（事業者だけでなく地域住民も活用できる場）

**【委員の主な意見等】**  
「地域が受け入れ体制を整えるためにも、どのような学校で、どういう教育理念を持って教育しているのかということ、なるべく早期に地域に説明したほうがよい」「若葉台をよく理解してほしい」「移転前に、現在の学校を訪問してもいいのでは」等の意見が出たほか、今後の手続（市会議決・都市計画変更等）や交通計画についてなど、活発なやり取りがありました。



## 旧若葉台西中学校を「文化・芸術・スポーツ分野の市民活動の拠点」として活用していくための調査検討について、委託内容案が報告されました。

### 【委員の主な意見等】

「住民の期待は非常に大きい」「これまでの経緯や、住民アンケートの結果を取り入れて検討を進めてほしい」「防音等はしっかり考えるべき」等の意見があり、具体的な検討状況を随時地域に情報提供して意見を聞いていくことを確認しました。



## 都市計画の変更手続きについて説明がありました。

### 説明内容

#### 1 都市計画変更の内容

「若葉台一団地の住宅施設」変更

#### 【変更（案）】

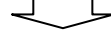
旧若葉台東小学校  
小学校 → 特別支援学校  
旧若葉台西小学校  
小学校 → 中学校・高等学校  
旧若葉台西中学校  
中学校 → 教育・文化施設

（注）スケジュールはあくまでも目標です。

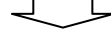
#### 2 スケジュール（予定）

H22. 1月下旬

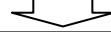
都市計画市素案の作成



都市計画市素案説明会



都市計画市素案縦覧 2週間



H22. 2月下旬

公聴会

※ 開催しない場合もあります

都市計画案の作成



H22. 5月頃

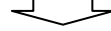
都市計画法第17条による縦覧 2週間

意見書の提出



H22. 6月頃

横浜市都市計画審議会



H22. 8月頃

都市計画変更告示

### 【委員の主な意見等】

委員からは、「『都市計画素案説明会』にいたる前に、住民に理解を求めめるために、法律に基づくものだけでなく、任意の説明会の開催が数回必要」「委員会の委員が十分理解した上で、各自治会等に情報を流して理解を深め、それから説明会を開催すべき」等の意見が出され、検討・調整委員会では10月より小委員会等を開催し、来年1月を目途に変更する施設の内容について確認・調整を進めていくことを確認しました。



## 検討委員

委員長 山岸 弘樹（連合自治会会長）	小原 淳治（連合自治会広報理事）
副委員長 南 宏市朗（体育指導委員協議会会長）	岩城 徹夫（東自治会会長）
副委員長 白岩 正明（地区社会福祉協議会会長）	武笠 信義（北自治会会長）
委員 長沼 伸行（連合自治会事務局長）	太田 正廣（とちのき自治会会長）
皆川 猛文（第一自治会会長）	太田 博人（西自治会会長）
泉妻 輝夫（二丁目南自治会会長）	松崎 俊夫（もみじ自治会会長）
斉藤 克郎（中央自治会会長）	峰松 雅子（民生委員・児童委員協議会会長）
大野 清志（ゆりのき自治会会長）	正藤 澄雄（スポーツ・文化クラブ総務）
野本 佳敬（あかね自治会会長）	堀部 裕（旭区老人会連合会若葉台第一支部支部長）
内山 善彦（青少年指導員協議会会長）	名取真由美（若葉台小学校PTA会長）
神尊 克己（スポーツ・文化クラブクラブマネージャー）	井上 政夫（オブザーバー、若葉台小学校長）
堀 進（若葉台まつりの会会長）	石川 敏夫（オブザーバー、東小コミュニティハウス館長）
高岡 穎郎（旭区老人会連合会若葉台第二支部支部長）	監物 宏之（オブザーバー、神奈川県住宅供給公社事業部担当部長）
望月 規弘（若葉台中学校PTA会長）	
齋藤 悦子（オブザーバー、若葉台中学校長）	
高木 彰（オブザーバー、若葉台管理センター理事）	

\* 行政関係委員は除く。

\* 各選出組織の2009年度役職改選に伴い、委員の一部が交替して務めることが確認されました。

### ■本委員会へのご意見は、ファクスもしくはEメールで、下記事務局までお寄せください。

【若葉台地区小中学校跡地活用検討・調整委員会事務局】旭区役所 区政推進課 地域力推進担当

ファクス：951-3401

Eメール：[as-kikaku@city.yokohama.jp](mailto:as-kikaku@city.yokohama.jp)

電話：954-6028